

MDGs

— 宮城同友会 ゴールズ —



MDGsとは?

「宮城(M)同友会(D)ゴールズ(Gs)」…県理事会で取り組んだ、宮城中小企業家同友会が2030年に目指す新たなビジョン。会社・経営者・地域・同友会の4つの視点から問題・課題を抽出し、目標設定。中小企業家が抱える課題解決を目指します。

会社のゴール	経営者のゴール	地域のゴール	同友会のゴール
社員が集まり、育ち幸せな会社	地域・社会に新しく魅力ある価値を提供し続けられる強い会社	カッコ良い経営者	共に生きる企業が人と資源を生かし活性化している地域

ビジョンづくりのステップ

STEP 1

「夢合宿」による集中討議でビジョンの重要性を認識



各ゴールを目指すためのジャンル／ターゲット／インジケーターはこちら 裏面へ

— 宮城同友会10年ビジョン —

	ゴール	ジャンル	解決目標（ターゲット）	指標（インジケーター）	評価基準 (イエス率)
会社	社員が集まり、育ち、幸せな会社 地域・社会に新しく魅力ある価値を提供し続けられる強い会社	求人 共育 社員幸福 市場 事業・商品力 財政力 連携 環境経営	若い社員を採用・共育できる	新卒採用・共育ができている	30%
			幹部社員が育っている 後継者が育っている	幹部社員教育の仕組みがある 事業承継に問題がない	80% 70%
			離職率が低い キレイな会社 給与が高い/余裕のある暮らし 家族に優しい会社 楽しい、いきいき働ける会社 社員が一丸となっている 女性が活躍できる会社	業界水準より定着率が高く、離職者が少ない キレイな会社にする仕組みがある 業界水準より給料が高い 育児休暇制度がある 楽しい、いきいき働ける社風がある 経営指針を会社で実践（指針書作成・更新・外部発表）している 女性幹部・管理職率30%	70% 70% 70% 70% 70% 70% 50% 70%
			市場を獲得している	毎年売上を伸ばしている	70%
			新規事業を展開している会社 価格決定権がある/高付加価値の仕事がある会社	新規事業10年に1事業/1社持っている	70% 70%
			つぶれない会社 利益がでている会社 自己資本比率が高く強靭な会社	資金繰りが安定している 経常利益率が5%以上 自己資本比率30%以上	70% 50% 50%
			企業連携に積極的に取り組んでいる	企業連携に積極的に取り組んでいる	50%
			環境経営をしている	省エネ、リサイクル、低炭素を取り組んでいる	70%
			カリスマ性がある 夢がある 魅力がある 健康的である 確固たる信念を持っている 社員を巻き込んでいる 伝え方が上手い 発想が柔軟である	リーダーシップを發揮している 夢を持っている 社員や周りからの共感を得ている 健康を意識した生活を送っている 信念があり、自身を持って行動している 社員と対話し、社員の自主性を発揮させている 例会の報告者やグループ討論のグループ長の経験をしている 社内で様々なアイデアをだしている	80% 70% 70% 70% 70% 70% 80% 70%
			会社と社員を守る 志が高い	事業を継続して維持発展させている 社会的責任の自覚がある	50% 80%
経営者	カッコ良い経営者 (健康で魅力があり志と使命感を持ち学びと成長と挑戦を忘れず覚悟と責任と先見性を持ち感謝の心と慈愛に満ちた経営者)	魅力 覚悟・責任 変革・挑戦・向上心 学習 慈愛・精神	変化に強い 挑戦的である 情報収集能力が高く・視野が広い	経営分析から変化に対応している 第二創業か業態転換などに取り組んでいる 自分なりの情報収集ルーティンを持っている	80% 70% 80%
			勉強熱心	月1回以上の支部例会に参加し学びを持ち帰り実践している	90%
			見識が高い 数字に強い	同友会の役員になって同友会活動をしている 決算書(管理会計)を理解できる	50% 80%
			感謝の心をもっている	社員や取引先との信頼関係が構築できている	80%
			人が残る 人が出ない 人が入ってくる 出生率が高く・子育てがしやすい	新卒採用、UIJターンに取り組んでいる 扶養手当、産休・育休制度が整っている	70% 80%
			財政豊か	利益を出し納税している	80%
			地域の個性が活きている 地域の課題を見いだし仕事づくりができる	地域資源を活用した事業に取り組んでいる 自社事業を通じて地域課題に取り組んでいる	50% 50%
			食糧自給率／エネルギー自給率が高い 生活インフラが良い 地域に大事な若者が育ち残っている	地域の食材とエネルギーの利活用に取り組んでいる 暮らしやすい地域づくりに取り組んでいる 地域での若者教育活動に関わっている	70% 70% 70%
			地域にリーダーがたくさんいる 地元企業が多い	社長や社員が地域活動の運営に参加している 地元企業間取引に積極的に取り組んでいる	50% 80%
			自治体が前向きで行動が早い 産学官民地域連携が進んでいる	自治体とのコミュニケーションに努めている 産学官民連携事業をしている	70% 20%
地域	共に生きる企業が人と資源を生かし活性化している地域	人 事業・仕事 地域資源 企業 連携	会員が多く増え続けている リーディングカンパニーが多い ダイバーシティ運営ができる	増強に取り組んでいる 地域や業界の発展に取り組んでいる ダイバーシティ経営に取り組んでいる	90% 70% 70%
			会員が会に誇りを持っている 同友会運動を理解し実践している 会の運営方針を理解している	誇りをもって活動している 役員研修会に参加している 定時総会に参加している	100% 50% 70%
			真剣に経営談義ができる仲間がいる 質の高い学びができる 質の高い経営情報が得られている 会内で企業連携が進んでいる	経営談義が出来る仲間が会内にいる 「経営指針を作る会」を受講している 「中小企業家しんぶん」「DOYOU宮城」を読んでいる 同友会内の企業連携に取り組んでいる	70% 50% 70% 50%
			県も支部も一丸体制になっている 会員が主体的に同友会運動に関わっている	支部活動／県活動に参加している 例会に参加している	80% 50%
			役職の承継が進んでいる 活動に遊び心がある 会の運営が民主的である 会内、会外へのレスポンスが早い	会内の新たな役割を担うことに取り組んでいる 楽しく同友会活動が出来ている 会の運営に発言できている e-doyuにて出欠連絡をしている	50% 70% 70% 50%
			会員が地域社会に認知されている	ゲストへの声かけ／活動がメディアに取り上げられている	50%
			事務局と会員企業が一体となり同友会理念を目指している	日々事務局と協力・連携して同友会活動が出来ている	70%
同友会	同友会理念に共感する仲間が増え続ける同友会 質の高い学びを実践し会員企業が成長していく同友会 事務局・会員同士・地域が連携できる同友会	会員企業の数・質 会の理解 会のメリット・学び 会の活性化			

宮城同友会全体としてインジケーターのクリアを目指す！

※今年度中に e-doyu からアクセスで回答可能に！